

2005年(平成17年)7月27日(水曜日)



「食事道」普及させたい

「生活習慣病の患者やキレイや子どもが増加は、実は日常の食事と密接に関係している」。道産の玄米と大豆などを原料とした栄養補助食品の製造、販売で順調に成長を続ける玄米酵素(札幌)の岩崎輝明社長(60)はこういって各地で同社主催の栄養講習会を開催、食生活の乱れに警鐘を鳴らす。

同社製品の固定愛用者は全国に約10万人だが、2011年の創業40周年をめぐりに60万人への拡大目標を掲げる。「茶道や華道のように、食にも栄養バランスに配慮した『食事道』があるとの考えを普及させたい」と

言い、「病氣予防が、膨張する国民医療費の抑制にも最も効果的なことを政府や自治体関係者は真剣に考えてほしい」と力説している。